

# こころだより

特集

## 自閉スペクトラム症 について

～病院理念～

県民の心の健康を支える  
質の高い医療の提供



毎年、職員が工夫を凝らして手作り  
しています

平成30年11月25日に山口県神経精神科医会研修会を開催しました

- \* 平成31年を迎えて
- \* 認知症疾患医療センター合同研修会のお知らせ
- \* 病院ボランティアの募集
- \* 診療のご案内



編集：広報委員会  
発行：山口県立こころの医療センター  
山口県宇部市東岐波4004-2  
TEL：0836-58-2370（代表）

特集!

# 自閉スペクトラム症について

精神科医 吉田 奈緒美

## 「自閉スペクトラム症」という呼び名

「自閉症」「アスペルガー症候群」「広汎性発達障害」という言葉を見たりきいたりしたことがありますか？従来、これらの呼び名で表されてきた状態は2013年に発表された診断基準ではまとめて「自閉スペクトラム症」と言われるようになりました。「スペクトラム」とは「連続体」と訳されますが「多様に見えるが、同じ仲間とみなせる集合体」と考えていただくと、より実情に近いかもしれません。

## 「2つの特徴」を持っている

「自閉スペクトラム症」とは

①コミュニケーションの苦手さ

②こだわり

の2つの特徴をもっています。「自閉」という言葉のイメージから、

よく「自分の殻に閉じこもっていることですか？」と言われることも多いですが、

そういうことではありません。



## 「自閉スペクトラム症」の人はどんな人か

コミュニケーションの苦手さがあれば「場の空気を読めず、周りが驚くようなことを思うがまま突然言い始める」こともあるでしょう。周囲に愛されるキャラクターだと「天然で面白いね」と言われるかもしれないし、状況によっては「相手の気持ちを考えずに失礼なことを言う」と疎まれることもあるかもしれません。冗談を文字通り受け取ってしまい、必要ないところで落ち込んだり怒ったり、傷つくこともあるかもしれません。相手の言うことを素直に受け取り裏があるとは疑わず、だまされたり利用されたりするかもしれません。

こだわりが強ければ、自分の興味のある世界に没頭し、特定の分野の知識にはやたらと詳しく語れたりすることもあります。あまりにも詳しいので感心し話を聴くのを楽しめる場合もあれば、聴いている方が興味を持っていないからおかまいなしに一方的に話されて辟易する場合もあります。真面目で正義感が強く理想を追求するので、適当に息抜きをすることができずストレスをため込んで爆発することもあるし、他人にもルールをきっちり守ることを求めるので正論をつきつけられた方がひいてしまうこともあります。

不器用だけど真面目で努力家でおもてうらがえない、とも言えるし、頑固で融通がきかなくて我が道を行く、とも言えるかもしれません。

また、上記の「2つの特徴」に加えて（診断基準では「② こだわり」に含まれますが）「感覚の過敏さ・鈍感さ」を持っていることも多いです。「A社のりんごジュースは大好きだけどB社のりんごジュースは飲めない」とか「靴下は嫌がって履かない」「洋服のタグが気になって嫌」「冬でも半袖・半ズボンを好む」とか「子どもの泣き声を異常に嫌がる」とか。味覚・触覚・聴覚・視覚・嗅覚が鋭すぎて、感覚過敏のない人には想像できないほど日常の場が辛い世界に感じられていることもあります。



## 特徴のせいで「社会参加が妨げられている」時にはじめて医療と出逢う

「自閉スペクトラム症」の特徴をみると、程度は様々でしょうが「これって私にもアノ人にも当てはまるかも？」と思うようなことも多いと思います。コミュニケーションがさほど得意でなくても、こだわりが強くて、社会生活を営む中で特に妨げになっていなければ医療は必要ありません。特徴の持ち味を活かして社会で活躍している人も大勢います。しかし、特徴のせいでうまく社会に溶け込めず、不登校になったり就労できなったり、社会から孤立してしまうようであれば医療がお手伝いすることを1つの選択肢として考えていただければと思います。まずはその人の持つ特徴を知り、対処法を考え、環境を整え、時には薬を使い、「得意なところを伸ばして」社会と繋がる。それはオーダーメイドで整えられるものであり、同じ診断でも人によって状態も症状も様々です。本人や家族が孤立せず、場合によっては医療をうまく利用しながら、本人の持ち味を最大限発揮できる道を探していけると理想なのは、と私は考えています。

## 平成31年を迎えて

平成30年も、皆さまからいただいたご支援やご協力に感謝申し上げます。新しい年が、皆さまとご家族にとって、素晴らしい年となるように心より念じております。

新年は亥（いのしし）年で、干支は「己亥（つちのとい）」だそうです。子供の頃、亥や巳（へび）が十二支に入っていることに疑問を感じ、猫や亀、象、獅子を入れるべきだと思っていました。中国発なら、大熊猫（ジャイアントパンダ）を外したのも残念です。イノシシの子供、うり坊は、ペットにしたい可憐さですが、育てた後は一大事です。亥年生まれの方々には恐縮ですが、そもそも中国の亥は、ブタのことだそうです。干支を話題にするのは、年賀状を交わす年始だけです。取り直して行きましょう。

さて、新年を迎えて、決意を新たにして、一日一日を大切に歩んでいきたいと願っております。

平成31年は、4ヶ月で終わり、新しい元号を迎えます。いつの年になっても、志を立てるのに遅すぎることはなく、皆さんとともに、新時代を明るく前向きに迎えて、自己実現の志と希望を抱きたいと思えます。

当院の理念は、「県民の心の健康を支える質の高い医療の提供」です。心の病気を抱える方々の治療や支援に関わらせていただくことは、一期一会のかけがえのない機会です。当院の職員は、専門職としての矜持を高めて、当事者・家族と誠実に向き合い、安心・信頼・希望を大切にしたいと考えています。

今後とも、諸関係機関との連携を深めつつ、県全体の精神科医療体制を高めるために、当院に求められる役割を真摯に担って行くつもりです。今後とも、皆様からご支援やご意見を頂ければと存じます。

院長 かねゆき ひろし 兼行 浩史

## 認知症疾患医療センター合同研修会

総合テーマ「認知症医療の今後のあり方を考える」

日時：平成31年2月24日（日）13:00～16:30

場所：山口県総合保健会館 2階 多目的ホール  
山口市吉敷下東3丁目1-1 TEL083-934-2200

13:00～13:10 **開会の挨拶** 山口県医師会 **河村 康明** 会長

13:10～14:40 **講演Ⅰ《神経内科学の立場から》**  
《座長》山口大学大学院医学系研究科神経内科学 **神田 隆** 教授  
『認知症疾患の病態と診断』  
《講師》横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 部長 **秋山 治彦** 医師

15:00～16:30 **講演Ⅱ《精神医学の立場から》**  
《座長》山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学 **中川 伸** 教授  
『認知症とともに暮らせる社会に向けて：  
Dementia Friendly Communities と Rights - Based Approach』  
《講師》東京都健康長寿医療センター  
認知症支援推進センター長 **栗田 圭一** 医師



対象：医療・保健・福祉関係者及び支援者、学生

主催：山口県、いしい記念病院、柳井医療センター、泉原病院、  
県立総合医療センター、県立こころの医療センター、下関病院、  
萩病院、三隅病院

共催：山口県医師会、山口県神経精神科医会

お問い合わせ：

山口県立こころの医療センター内  
認知症疾患医療センター（徳永・坂本）  
TEL:0836-58-5950

※申し込み締め切り 平成31年2月15日（金）

# 病院ボランティアの募集

当院では患者さんのサービス向上を図るため、ボランティア活動を行っていただく方を募集しています。

## 応募条件

病院でのボランティア活動は特別な資格はいりません。  
健康な方で患者さんのお役に立ちたいと思っておられる方ならどなたでも応募できます。



## お問い合わせ先

山口県立こころの医療センター デイケア  
宇部市東岐波 4004-2  
Mail : konishi.mieko@ymghp.jp FAX : 0836-58-6503

\*電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。\*詳しくは当院HP(<http://y-kokoro.jp/>)にてご確認下さい。

## 診療のご案内

外来診察担当医						
初診			再診			
月	(物忘れ・高次脳) 兼行 浩史	(一般) 角田 武久	磯村 信治	藤田 実	(禁煙外来、第1・第3) 藤田 実 新造 竜也	
火	(児童・思春期) 村田 由紀		三好 俊彦	(児童・思春期) 吉田奈緒美	青島 真由(AM)	
水	(児童・思春期) 吉田奈緒美(AM)		兼行 浩史	村田 由紀	新造 竜也	青島 真由(AM) 加来 洋一(PM)
木	(依存症) 藤田 実	(一般) 新造 竜也	兼行 浩史	角田 武久	吉田奈緒美	
金	(児童・思春期) 青島 真由(AM) 吉田奈緒美(PM)	(一般・もの忘れ) 三好 俊彦	藤田 実	加来 洋一	村田 由紀	

初診・再診とも予約制となっております。予め電話でご予約されてご来院ください。  
外来直通電話：0836-58-2327

## 交通のご案内



お車 / 山口宇部道路「宇部東IC」より丸尾方面へ約5分  
電車 / JR宇部線「丸尾駅」より徒歩約15分  
バス / 宇部市営バス「東岐波中学校前」より徒歩約10分

地方独立行政法人山口県立病院機構  
山口県立こころの医療センター

〒755-0241 山口県宇部市東岐波 4004-2  
TEL : 0836-58-2370 (代表)  
: 0836-58-2327 (外来直通)  
FAX : 0836-58-6503



こころの医療センター

検索

<http://www.y-kokoro.jp/>